

理事通信

特別号

つなげよう地域と世界、YMCA と共に
Connecting Local to the World with YMCA



お礼

西日本区大会ご参加の皆様

第 28 回西日本区大会参加への御礼

皆様におかれましては、日頃よりワイズダムへのご奉仕に感謝を申し上げます。

この度は、第 28 回西日本区大会にご参加をいただき、誠に有難うございました。

5 月中頃、登録者数が 550 名を超えてから少々伸び悩みの感もありましたが、最終的には 600 名を超える大勢のみなさまにご参加いただき、盛大に式典・懇親会を執り行うことが出来ました。これもひとえに各メンバー皆さまのご尽力の賜物と、心より御礼を申し上げます。

単日開催のため、タイトなスケジュールでの運営となりましたが、一年の集大成としての式典諸行事に関心をもってご出席いただきましたこと、感謝いたします。また、懇親会では皆さまの笑顔溢れる賑やかで楽しいご様子を拝見し、一同本当に心嬉しく感じております。

ワイズの多彩な活動領域と国際色豊かな神戸らしいプログラムでのおもてなしをお届けしたく、ホストクラブ一同準備に取り組んでまいりました。大会を通して、ワイズならではの楽しさと素晴らしさを体感していただけたことと自負しております。また、この体感が、みなさまの今後の活動へとつながる活力となることを願っております。

至らぬ点多々あったかと存じますが、皆様の温かいワイズスピリッツにてお許してください。

本来、お一人お一人にお会いして御礼を申し上げたい所ではございますが、まずは書中をもつての御礼とさせていただきます。ありがとうございました。

そして、まもなく次年度がスタートし、アジア太平洋地域大会(熊本)へとつながります。皆さま、どうぞ引き続きよろしくお願いいたします。

ごあいさつ

『感謝～ For Greater Joy ahead』

いよいよ 2024-2025 年度の舞台幕が降りようとしています。第 28 回西日本区大会へは、610 名を超える皆さまにお越し頂き感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。1 年間の集大成として盛会裡に終える事ができました。

そして、40 名での理事ゴルフ杯、120 名を超える前夜祭と、大会前日も多いに盛り上がりしました。前夜祭では Be Hawaii をテーマに、西日本区初の男性ユニット “Aloha Loco Boys” によるフラダンスを神戸のパノラマ夜景と共に披露いたしました。今後も乞うご期待？(笑)。

BE Y' s IN KOBE のスローガンのもと、“Challenge for Change” のテーマで臨んだ本大会では、この 1 年の皆さまの活動の軌跡を追いながら、各表彰を実施し、無事引継ぎ式において中井次期理事へバトンを繋ぐことができた事を感慨深く感じています。

感謝の辞において、この一年のフィナーレとなる渾身のギャグで華々しく締めるつもりが、図らずもこみ上げる涙に変わってしまった事は気恥ずかしい限りです。しかし、キャビネット、役員と共に “ポジティブ” に駆け抜けたこの一年の心の汗と感じています。

そして何より、懇親会での笑顔で大いに盛り上がる皆さまを拝見できた事は、本当に感無量でした。我々団体ならではの多様性と国際性をもって、神戸の地を満悦していただけたのでしたらこの上ない幸せです。

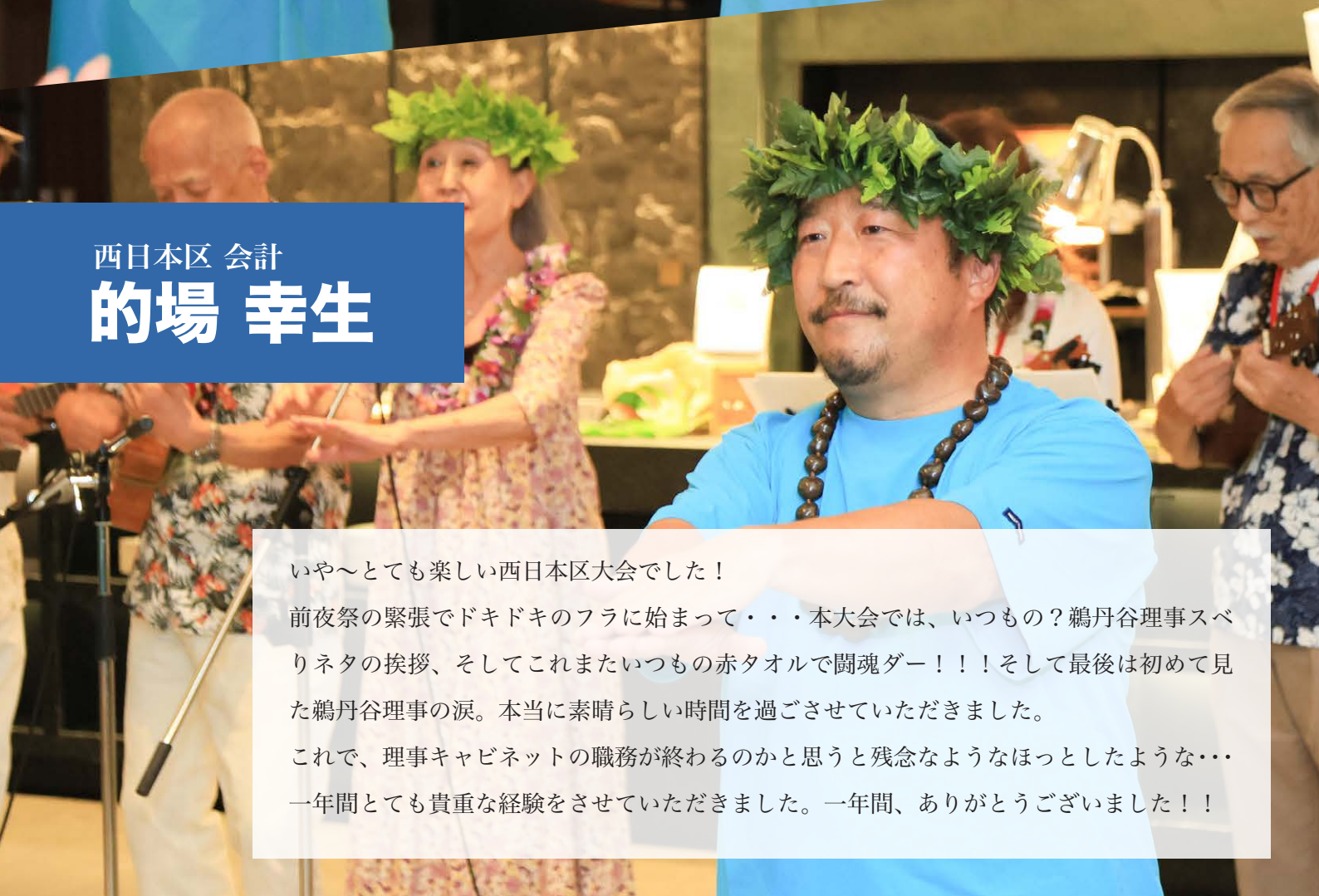
区大会、そして一年の歩みへの感謝とともに、この想いをきたる熊本でのエリア大会へと繋ぎ、共に Greater Joy を謳歌する事を楽しみにしています。



西日本区 書記

今西 宏樹

まず初めに第 28 回西日本区大会にご参加くださいました 600 名を超えるワイズメンの皆様へ心から感謝申し上げます。私個人としては今回初めてゴルフから参加しました。そして前夜祭ではアロハロコボーイズというチーム名でフラダンスデビュー！なかなか練習時間もなくてあまり上手には踊れませんでした、楽しくすることができました。2 日目はドキドキだった代議員会も無事終わり、西日本区アワーでは司会も務めて大忙しな 2 日間でした。司会でカミカミだったのはご容赦ください。そしてもう鵜丹谷理事の挨拶でダジャレを聞くのも最後かと思うと少し寂しくなります。いつも気をつけて笑っていただいていたワイズメンの皆様にご感謝です(笑)



西日本区 会計

的場 幸生

いや～とても楽しい西日本区大会でした！

前夜祭の緊張でドキドキのフラに始まって・・・本大会では、いつもの？鵜丹谷理事スベリネタの挨拶、そしてこれまたいつもの赤タオルで闘魂ダー！！そして最後は初めて見た鵜丹谷理事の涙。本当に素晴らしい時間を過ごさせていただきました。

これで、理事キャビネットの職務が終わるのかと思うと残念なようなほっとしたような・・・一年間とても貴重な経験をさせていただきました。一年間、ありがとうございました！！

西日本区 直前理事

深谷 聡

6月14日神戸で西日本区大会が神戸 ANA クラウンプラザホテルで開催されました。ご来賓にアジア太平洋地域会長ジョアン・ウオン会長が香港から駆けつけて下さり格調高い大会になりました。

鵜丹谷理事の大会点鐘後、バナーセレモニーを皮切りにプログラムは手際良く進められました。今期理事が行く所、笑顔が溢れ『ワイズって本当に楽しいワイズに入会して良かった』と多くの声を聞きました。皆が一つになれた28期に相応しい、将来に希望の光を灯した立派な大会になったと思います。

懇親会は笑顔に包まれ平和な時を共有できました。多数のゲストが素晴らしい音楽とバレーが宴に花を添えました。その中でウクライナ3人家族でバレーを踊り、『ウクライナに平和を』とメッセージを伝えられ平和の涙が溢れました。

13日に理事杯のコンペが歴史あるゴルフ場 芦屋カントリーで開催され目の前に海が広がり、山の中から鳥の囀りを聞きながらの優雅なコンペでした。前夜祭は神戸ポートピアホテルにて、ドレスコードは ALOHA で初夏に相応しいお洒落な雰囲気の中、海をバックに我らのフラガールズと新しくフラボーイズのフラで多いに盛り上がりしました。夜景が本当に美しいハイカラな国際都市神戸を堪能できました。

笑顔でお迎え頂き、六甲部の皆様の大会準備と温かいおもてなしに感謝申し上げます。



西日本区 次期理事

中井 信一

< 関係者の皆様に感謝 >

今回は前夜祭から参加。お忙しい中でも、理事チームの“フラボーイズ”に皆さん笑顔に溢れた時間でした。参加者全員が打ち解け、沢山の仲間と交流が出来ました。翌日もタイトなスケジュールでしたが、上手く運営され、次期役員会、代議員会も時間通りに運営されました事、来年に向けても大いに参考になりました。何よりも 600 名強の仲間が楽しく交流出来ました事、理事のリーダーシップとご担当を頂きました一人一人に感謝申し上げます。



西日本区 行政監事

田上 正

第28回西日本区大会実行委員会の皆様、鵜丹谷理事をはじめキャビネット役員の皆様大会大成功おめでとうございます！六甲部の皆様の団結力も伝わってきました。今回のバナーセレモニーではできるだけ写真を撮る機会を作るという各クラブ会長への配慮を感じました。理事挨拶は楽しくありたいとダジャレを散りばめていますが、よく考えているな？といつも感心しています。ダジャレを使いそうもない九州部の大崎部長が部長報告の最後で「北海道で美味しいのは、イクラでもない、鮭でもない、ウニヤー」に言われたので役員にも影響力が及んだのだなと思いました。

単日開催では大会でなかなか学びを深めるまでに至りませんが、「単日開催でもここまで出来る」を示された大会だったように感じました



西日本区 財政監事

新山 兼司

第28回西日本区大会は、私にとって西日本区役員として最後の節目の大会でもありました。3年前、私は直前理事の時、指名委員会委員長として鵜丹谷理事の擁立に動き、今大会美崎晋実行委員長がその時の神戸クラブの会長をされていました。

神戸クラブ美崎会長時に大変無理なお願いをし、神戸クラブの皆様にご理解を賜りたく神戸クラブへ足を運んだことを思い、今大会に前夜祭から参加しました。

思った通りの素晴らしい大会にして頂き、神戸クラブの皆様、そして六甲部の皆様に感謝を致します。有難うございました！！



西日本区 YMCA サービス・ユース事業主任

上杉 徹



「絶望の反対は希望ではなくユーモアだ」歌手の宇多田ヒカルの言葉です。部長報告と事業主任報告の際に赤色のタオルを首にかけての報告は、見る人にとっては不真面目に映ったかもしれませんが、今期鵜丹谷理事の挨拶の中にちりばめられていたユーモア溢れるコメントと共に、子どもとユースの受難の時代に在って、『希望』に満ちあふれる時間を過ごし、未来に向かって元気をいただく機会となりました。元気ですよー！！

西日本区 地域奉仕・環境事業主任

鳥居 翠



今回の西日本区大会の感想を一言で述べるならば『クレバーとお笑いの同居』でしょうか？今期は1年鵜丹谷理事のダジャレに始まり大崎九州部長のダジャレに終わり坂田部長が吠えました。ただ、お笑いというのは知識がないと笑えません。みんなが笑ったということは知識や体験が共有されていたということにほかならず、一体感が生まれた素敵な大会だったと思いました。

西日本区 EMC 事業主任

清水 真一



西日本区大会における最大の任務は、この1年間の活動報告でした。短い時間で会場の600名に分かりやすく伝えようと数字を用いて行った発表は、とても反響頂きました。

発表が終わった後、多くの方から「お米は古古米？」とお声かけして頂きました。

お声かけして頂いた皆さんは、例会やシンポジウムでお世話になった方ばかりで、そこで本当に1年が終わることを実感し、達成感と同時にほんの少し寂しくも感じた大会でした。！

西日本区 国際・交流事業主任

山田 滋己



第28回区大会が成功裏に終了し、コロナの5類以降、熊本、名古屋に続き、多くの参加者での交流機会になりました。自身にとっては、六甲部部長期、理事事務局長期にまして充実した主任期でした。交流はワイズの原点、皆様と一緒に実践し、感じ、次期へ繋がる活動が出来たと存じます。地域大会では海外からの参加者も歓迎し、交流致しましょう。お世話になりました皆さまへ感謝申し上げます。

中部部長

服部 庄三

部長として最後の総まとめ、西日本区大会では中部の成果を広くアピールする時です。

私の部長主題「YMCAに笑顔。ワイズに笑顔。そしてみんなに笑顔」の一年間のまとめを報告させていただきました。5分間の短い時間ではありましたが、凝縮して何とか報告することができました。YMCA への奉仕を通じて部員の皆が笑顔になることが出来たと自負しています。今後も広く皆が笑顔になるよう願っています。

不調法なびわこ部部長

岡村 遍導

(鵜丹谷理事駄洒落会 徒弟)

さすがの関西人、駄洒落で始まった鵜丹谷理事期、そしてダーこと西中国部坂田部長の「元気ですか？ダー！」の掛け声。最後の西日本区の集大成である大行事でも駄洒落と赤いタオル、そして「ダー！」で終わった。西日本区大会は素晴らしかった、楽しかった、仲間ができた、ワイズが好きになった！嗚呼どうしよう！ワイズ温泉にどっぷりつかかりそう。でも浸かり過ぎてものぼせる事なく、ワイズライフを楽しむことが好きになった西日本区大会での仲間との印象と、鵜丹谷期でありました。

京都部部長

山下 大輔

西日本区大会を終えて

今期の西日本区大会お疲れ様でした！

楽しい一年を鵜丹谷理事を始めキャビネット・主任の皆様ありがとうございました！

役員会や懇親会でも色々楽しませて頂きました事を本当に良い経験とさせて頂きました！

鵜丹谷理事期で京都部長させて頂いた事を感謝致します！

本当に皆様ありがとうございました！

西日本区大会での出会いと、今期役員の皆様との出会いに感謝、そして感動をありがとう！

阪和部部長

寺岡 博也

単日開催にし、時間配分が難しい中、よく一日の中でまとめられたと思います。司会の方もうまく進行され、スムーズに進んだと感じました。希望としては、アジア太平洋地域会長のお話に、日本語の同時通訳があれば良かったなと思いました。それと最後の懇親会の終了時間がオーバーしたのが少し残念でした。始まる時間もさることながら、終了時間もピタッと終わるようにしてもらえると、懇親会が締まってよかったと思います。そうする事で、ワイズメンズクラブらしい威厳のある大会になると思います。最後に西日本区大会を企画、運営された西日本区大会実行委員会の方にご苦労さんと感謝したいと思います。ありがとうございました。



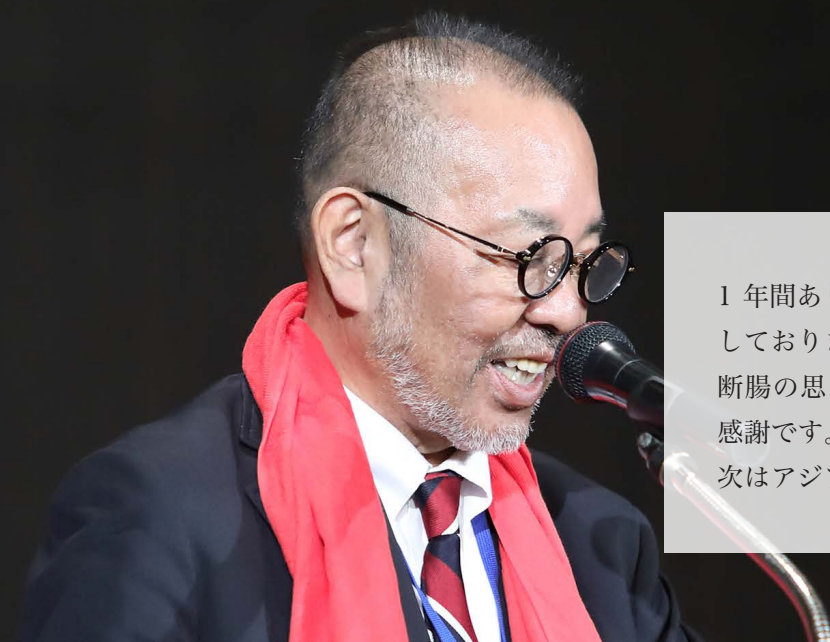
中西部部長

湯浅 禎也

1年間ありがとうございました。素晴らしい大会になり感動しております。

断腸の思いで駆け抜けました一年で最後に敢西賞まで頂き感謝です。

次はアジア太平洋地域大会でお会いしましょう。



六甲部部長

小野 勅紘

前日に行われた、前夜祭で大いに盛り上がりましたので、当日はその勢いに乗って成功裡に進めたことは素晴らしいです。これは今後の教訓にしましょう。それにしても部長報告を5分ピッタリで収められたのは、馬場事務局長と馬場貴英ワイズの協力あってのことです。お二人に大いに感謝です。また、西日本区大会実行委員会の皆様にも感謝申し上げます。六甲部の皆様が一丸となり支えて下さったおかげで、大会が成功裡に進められました。そして、神戸で開催された西日本区大会にご登録・ご参加頂きました皆様にも感謝いたします。どうもありがとうございました。



瀬戸山陰部部长

長壽 和子

熱くてタイトな西日本区大会

窓の外に広がる素晴らしい夜景をバックグラウンドに、鵜丹谷剛西日本区理事率いる「ロコ・ボーイズ」のフラデビューは、前夜祭会場を大いに盛り上げました。準備に忙しく、練習時間も長くなかったと思うのに、その完璧なできに感動！翌朝、8時半から始まった役員会・代議員会は決められた時間内にギュッと凝縮。午後からの西日本区大会・懇親会・・・単日開催ならではのスケジュール、しかし、だじゃれ満載の鵜丹谷剛西日本区理事のご挨拶と部長グループのトレードマークになった赤いタオルは「熱くてタイトな第28回西日本区区大会」として私の心に残りました。

西中国部部长

坂田 王將

西日本区大会は、前夜祭も含め、本当に楽しい大会でした。会場いっぱいに600人を超える仲間が集まり、鵜丹谷理事のギャグ連発で会場は笑いに包まれ、あっという間の時間でした。部長報告の動画と「1・2・3、ダー！」の締めくくりは最高に盛り上がり、約1年半、アントニオ猪木をやりきった達成感で胸が熱くなりました。懇親会の締めは役員みんなで踊った「ヤングマン」に感動、ありがとうございました。

西日本区大会での出会いと、今期役員の皆様との出会いに感謝、そして感動をありがとう！



九州部部长

大崎 隆義

西日本区大会を終えて

部長期の締めの西日本区大会、最高でした。部長報告も九州部各クラブや事業主査、西日本区の理事、書記、会計、事務局から各部長のおかげで、1年の行事が数多く、時間が足りないくらいでした。坂田部長に元気をもらい、まだできることがあると思いました。

前夜祭から自由で楽しい雰囲気は、若いエネルギーがあふれていました



第28回西日本区大会を振り返って

西日本区大会実行委員長 美崎 晋

2025年6月14日に神戸市で開催された第28回西日本区大会は、600名以上のワイズが参加して、お陰様で大盛況のうちに幕を閉じました。実行委員会では約1年半にわたって準備を進めてきましたが、その集大成として素晴らしい大会になったのではと喜んでおります。実行委員会の中で ①登録委員会 ②会場委員会 ③プログラム委員会 ④広報委員会 に分かれ、各分野での準備を進めてきました。何より鵜丹谷理事の思いが詰まった大会を表現すべく、会場側との交渉や分刻みのプログラム進行、600名を超える登録作業など気の遠くなるような緻密で根気のいる作業が続きましたが、非の打ちどころのないプロフェッショナルな仕事をやり遂げていただきました。また、毎月開催される実行委員会には毎回京都から西日本区キャビネットのメンバーも参加していただきました。これだけの有能なメンバーが一堂に協力して下さったのも、ひとえに鵜丹谷理事の人望と人柄の賜物と思います。当日には予期せぬ事象などもありましたが、スタッフの冷静な判断と行動力で解決することができました。参加された皆様の笑顔を見ながらお送りすることができ感無量です。ご尽力いただいた実行委員、六甲部のメンバー、キャビネットの皆様心から感謝いたします。本当にありがとうございました。



第28回西日本区大会を振り返って

神戸クラブ会長 尾上 尚司

楽しい西日本区大会でした。理事キャビネットの皆様、西日本区役員の皆様、そして実行委員会の皆様のお働きで、素晴らしい機会になりましたこと、心から感謝しております。

ホストクラブである神戸クラブの仲間は主に会場担当で、皆様と交わる機会が少なく、残念ではありましたが、それでも、記念手ぬぐいの押し売りなど、失礼なこともあったかと。この場を借りてお詫びと、お礼申し上げます。ありがとうございました。

第28回西日本区大会を終えて

プログラム委員長 若林 成幸

第28回西日本区大会（神戸大会）が多くのワイズを集め、盛大かつ有意義に終えることができたことを実行委員の一人として嬉しく思います。

私たちプログラム委員会は、「単日開催（時間短縮）」という条件の下、大会の「1年間の活動報告・次年度への引継・会員の親睦」を満たしつつ、神戸カラー・鶴丹谷カラーを演出するための三つの課題を乗り越えるべく進めて参りました。

課題の一つは「バナーセレモニー」。バナーを掲げた部長・会長による伝統的な入場行進を止め、舞台袖から数秒間での登壇に切換えた。舞台中央で理事と握手後、「いち・にい・さん」の掛け声で記念撮影…は全て「時短」のため。その代わりに部・会長は「開会点鐘・ワイズソング斉唱」までの長い時間（約20分）を舞台上に立ち、1年間の活動に対する感謝とワイズの広がり表現することに協力いただいた。この日の「顔だけ写真・バナーだけ写真」はきっと記念に残ることだろう。

二つは、鶴丹谷理事の活動方針の一つ「新たな交流機会の創出」。西日本区アワー（部長・主任報告、表彰など）と懇親会の中の約1時間休憩を「わくわくタイム」と称し、DBC締結式・物販のほかに新たにロビーコンサートを企画、呼びかけに応じた3チームが個性的な演奏をして下さった。加えて灘の樽酒・輪島の漆器販売にラオス・ビールが相乗りし和やかさを添えていただいたように思う。

三つは、食事・懇親会のアトラクション。神戸といえば中国料理とJazz。名声高い兵庫県立高砂高等学校のBig Jass Bandと神戸に避難しているウクライナ難民のバレエ家族を招き、優雅はひとときをすごしてもらった。ウクライナ難民支援募金は444,502円にのぼり、「さすがワイズ！」と嬉しい結果となった。出演のボグダン氏のメール「ワイズのお優しさ、ご支援、そしてプロフェッショナルリズムに深く感動しました。（中略）また、寛大なご寄付までいただき、本当に驚きましたし、大変ありがとうございました。心より御礼申し上げます。高砂高校のメール「生徒たちもあのようなお席での演奏という貴重な経験をさせていただき、また温かいご声援もいただきまして、誠に恐れ入ります。」

また、大会でのクリスチャニティーの表現を工夫し、開会式ではホームクラブのワイズが「平和の祈り」を、食前感謝はクリスチャニティー委員長が交わりの感謝を捧げた。プログラムの円滑な進行のために黒子役が沢山おられ、それぞれが率先垂範して事にあたっていただいた。結果、大会の成功に結びついたと思う。心より感謝！



＜第28回 西日本区メネットアワー＞

メネット委員会代表 大野 智恵

西日本区各地から68名のご参加をいただき、学びと交流の場としてのメネットの集いを開催することができました。正井禮子さんのお話から女性と子どもの人権を考え、西日本区メネットの皆さんの活動を共有し、西日本区ワイズメネット委員会の活動報告もさせていただきました。美味しいお弁当をいただきながらの交流のあと、「またお会いしましょう」という明るい声が会場に響いていました。

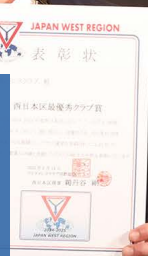


講師の正井禮子さん

最優秀クラブ

谷口 龍一 京都パレスクラブ 会長

このたびは、最優秀クラブ賞という荣誉ある賞を賜り、心より御礼申し上げます。友好団体であるワイズメンズクラブの本旨に則り、私たちパレスクラブも、その精神のもと、メンバー同士の絆を深めながら、地域での奉仕活動やラオスにおけるYMCA ホテル学校設立への支援など、国際的な奉仕活動にも力を注いでまいりました。このたびの受賞は、クラブ全体の協力と日々の積み重ねが認められた結果であり、大きな励みとなります。今後も、友情を礎としたネットワークを広げつつ、ワイズメンズクラブとしての使命を果たすとともに、自クラブにとどまらず、ワイズメンズクラブ全体の発展にも微力ながら貢献してまいります。



理事通信 編集後記

1年間大変お世話になりました。
次期は引続き区報・理事通信編集委員長として、活動してまいります。
7月からどうぞよろしくお願いいたします。

今西 ▶ imanishi@idumi-s.com
馬場 ▶ aki_banba@e-shoei.com



西日本区理事事務局 事務局長
馬場 昭宏

